

NATSUHON_{ver.2026}

現役一橋生による受験情報冊子

○大学紹介

一橋の魅力を在学生在が語りつくす

○勉強法

科目別・学部別に対策法を伝授

受験ロードマップで合格への道のりが見える

○お役立ち情報

先輩たちの辿った軌跡を大公開

夏
本



CONTENTS

01 大学紹介編

大学紹介	p.1
学部紹介	p.3
一橋祭紹介	p.8

02 受験編

受験ロードマップ	p.12
高1・高2でやって良かったこと	p.16
高1・高2でやらずに後悔したこと	p.17
部活との向き合い方	p.18
長時間勉強のコツ	p.20
息抜きのすすめ	p.21
学習時間の推移	p.22
一橋受験の極意	p.24
夏休みの1日	p.38
過去問計画データベース	p.40
地方受験生向け受験ガイド2026	p.44
推薦特集	p.45
浪人生インタビュー	p.46

※ ソーシャル・データサイエンス学部について、本冊子ではSDS学部と表記します。
※ 本冊子に掲載しているデータは2026年6月現在のものです。
※ 最新情報は大学公式WEBサイトからご覧ください。

大学紹介

一橋大学は、少人数教育を通して社会科学に特化してきた150年以上の歴史を持つ大学です。経営や会計を学ぶ商学部、市場原理を数理的に学ぶ経済学部、法や政治を専門とする法学部、社会学や地理歴史などを横断的に学ぶ社会学部、データサイエンスと社会科学を融合させて学ぶソーシャル・データサイエンス学部の計5学部があります。一橋大学の長所の一つは、圧倒的な自由さにあります。必修授業が比較的少なくオンライン授業も豊富なため、大学生活を満喫するには最高の環境です。専門的な授業の受講、部活やサークルへの熱中、バイトやインターン、交換留学での新たな価値観との出会いなど、無限の可能性を提供してくれます。

データで見る一橋大学

定員数 (一般選抜)

商学部	238人
経済学部	180人(+後期58人)
法学部	144人
社会学部	205人
SDS学部	30人(+後期25人)
合計	880人

男女比率

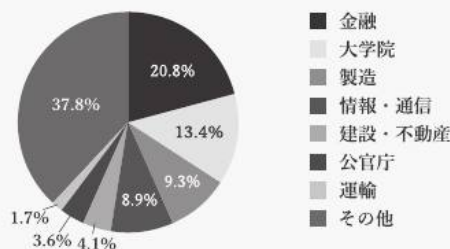


■ 男子 ■ 女子

サークル・部活数

運動系	85団体
文化系	91団体
合計	176団体

主な進路状況[※]



※ 出典：令和7年度一橋大学大学院経済研究科・経済学部卒業後の進路 大学全体

一橋生の1日

Profile

経済学部 Y.S.さん

通学：実家から

所属：一橋祭運営委員会
バドミントン部

10:45 2限 微分積分I

経済学や商学を学ぶうえで欠かせない、典型的な初等関数の微分法と積分法を学ぶ授業です。私の春学期の授業の中で唯一、西本館で受講する授業でもあります。



西本館

13:15 3限 空きコマ

西キャンパスの生協や静かで集中しやすい図書館などで、オンデマンドの授業を見たり、委員会関連の作業をしたりします。この時間はいつも一人なので、寂しいです。

図書館



18:30 帰宅

オンデマンドの授業を受講したり、課題に取り組んだり、委員会関連の作業をしたりすることが多いです。自由時間は友人と通話をしながらゲームをして遊んでいます。

8:45 1限 経済学入門

大半の経済学部1年生が受講し、専門性の高い経済学の分野に必要な前提知識や考え方を学ぶ授業です。市場原理、国際貿易、資源の分類など内容は多岐にわたります。

西プラザ(生協)



12:30 昼食

西キャンパスの生協で学食を食べることが多いです。また、生協にはパンショップが併設されており、食堂の混雑時はそこで軽食を買い、外のベンチで食べることもあります。

東2号館



15:15 4限 委員会活動

一橋祭運営委員会で、同じ企画を担当する仲間とのミーティングを行います。企画の考案、企画書の作成や修正、出演者の打診などを通して、企画を一から作り上げています。

商学部

Faculty of Commerce

特徴

一橋大学の看板学部といわれる商学部では、会計、マーケティング、金融、経営などについて幅広く学ぶことができます！1年生から必修で会計学や経営学を学ぶことができるので、公認会計士や経営者になりたい人には特におすすめです！さらに、商学部では1年生からゼミが必修であるため、少人数ならではの議論を通して学びを深めることもできます。第二外国語は必修ではありませんが、自由に受講することができます。

1週間の時間割

	月	火	水	木	金
1限					
2限		経営学入門		導入ゼミナールⅠ	会計学入門
3限		朝鮮語初級(実践)Ⅰ		ビジネス・エコノミクス入門	微分積分Ⅰ
4限			PACEⅠ		線形代数Ⅰ
5限	PACEⅠ				
他*	英語(LL)Ⅰ	情報リテラシー			

※オンデマンド授業

商学部あるある

- ・必修の授業でWi-Fiが繋がらない
- ・意外と女子がいる
- ・明るい人が多い

開示得点

M.Y.さん

数学	115/230	共通 テスト	850/1000
英語	141/235	総合得点 627/1000	
国語	67/110		
地歴	49/125		

受験勉強の心構え

商学部は共通テストと二次試験における英語と数学の配点が高いので、特にその対策に多くの時間を割いていました。英語では、英熟語を正確に暗記すること、解答を簡潔に書くこと、英作文でミスをしないことが高得点につながる所以、これらを意識していました。数学では、採点者に自分の解法を伝えることを意識して記述の練習をしていました。

志望動機

経営学やマーケティングについて専門的に学びたいと考えており、商学に強みを持つ一橋大学を志望しました。特に1年生から少人数のゼミで学べる環境に魅力を感じ、主体的に学びを深められると考えたため、第一志望に決めました。

経済学部

Faculty of Economics

特徴

経済学部では、経済理論や統計学、経済史などの基礎から、金融、国際経済、労働、環境など多岐に渡る応用・発展分野まで、経済学の視点から体系的に学ぶことができます。また、学部で4年間学んだ後、続けて修士を1年間で修了することができる「5年一貫教育プログラム」では、さらに高度な専門知識を得ることができます。金融機関をはじめとした高度な専門職を目指している人には特におすすめです。

1週間の時間割

	月	火	水	木	金
1限	経済学入門 (オンデマンド)			経済学入門 (オンデマンド)	
2限				微分積分 I	
3限		ドイツ語初級 (速修) I			ドイツ語初級 (速修) I
4限		PACE I			線形代数 I
5限				PACE I	
他*	AI入門	情報 リテラシー			

※オンデマンド授業

経済学部あるある

- ・暇を持て余してる人が多い
- ・試験直前だけ頑張る
- ・女子が少ない

開示得点

N.K.さん

数学	130/260	共通 テスト	832/1000
英語	149/260	総合得点	
国語	58/110		
地歴	68/160		
		総合得点	583/1000

受験勉強の心構え

経済学部は二次試験の英語と数学の配点が高い一方で、国語や地歴の配点は比較的低い学部なので、差がつきやすい数学を重点的に勉強しました。また英語は配点が高いうえにほかの科目に比べて点数が安定しやすいため、演習量を積んで高得点を狙いましょう。配点が高いとはいえ地歴も大事なので直前期は特に力を入れて対策しました。

志望動機

漠然と経済の仕組みや社会問題の背景に興味を持っていたため、これらを学べる経済学部を志望しました。また、得意科目だった数学の配点が高く、苦手科目だった地歴の配点が高いことも志望理由の一つです。

法学部

Faculty of Law

特徴

法学部は、春に入門的な科目から始まり、段階的に専門的な科目へと移行していきます。講義を通じて法的な思考力を身につけるだけでなく、必修の外国語の授業では他学部の学生と一緒にディスカッションを行う機会もあるので、自然と視野が広がります。法曹・法学・国際関係の3コースに分かれるのは2年次以降からなので、明確な進路が定まっていなくても、1年生のうちに自身の興味や将来像をじっくり模索できるのが魅力です。

1週間の時間割

	月	火	水	木	金
1限					
2限	法と社会	ドイツ語初級(総合)I		法と社会	ドイツ語初級(総合)I
3限		実定法と社会			実定法と社会
4限	PACEI				英語(資格試験)II
5限			PACEI		
他 [*]	経済法I				

※オンデマンド授業

開示得点

M.Y.さん

数学	70/180	共通テスト	848/1000
英語	210/280		
国語	78/120	総合得点	
地歴	85/170	654/1000	

受験勉強の心構え

合格への戦略として、配点の高い英語と数学の両方が苦手だとかなり厳しい戦いになるため、どちらかが苦手な場合は早期の克服が必須です。国語や地歴が得意でも一橋の二次試験では思ったように点が伸びないことが多いため、油断は禁物です。共通テストの傾斜配点においても、英語・数学からは逃げられないので、覚悟を決めて頑張ってください。

志望動機

私が法学部を志望した理由は、交通事故に遭った際、親身に寄り添ってくださった弁護士の方に憧れたからです。法律という専門知識を武器に、誰かの不安を解消し心の支えになれる存在になりたいと考え、高いレベルで法を学べる大学への進学を決めました。

法学部あるある

- ・法律用語を日常会話で使いがち
- ・ポケット六法がポケットサイズじゃない
- ・意外と法曹志望以外も多い

社会学部

Faculty of Social Sciences

特徴

社会学部では、社会学や政治学などの社会科学、歴史学や哲学などの人文科学を中心に、社会に関連するさまざまな分野を広く学ぶことができます。1年次に受講する「社会研究の世界」では、これらの分野に広く触れていき、自分の興味のある分野を見つける機会として活用することができます。社会学部の授業を通して将来に向けた視野が広がるため、まだ具体的な将来の夢が決まっていない方にもおすすめです！

1週間の時間割

	月	火	水	木	金
1限	スポーツ方法Ⅰ	社会研究の世界			
2限		導入ゼミナールⅠ			
3限			PAGEⅠ		
4限				スペイン語初級(総合)Ⅰ	PAGEⅠ
5限	スペイン語初級(総合)Ⅰ				
他*	社会科学概論Ⅰ	情報リテラシー	AI入門		

※オンデマンド授業

社会学部あるある

- ・女子が多い
- ・何を学んでいるのかわからない
- ・授業の名前が楽しそう！

開示得点

M.M.さん

数学	40/130	共通テスト	767/1000
英語	196/280	総合得点	
国語	102/180	591/1000	
地歴	99/230		

受験勉強の心構え

社会学部は一橋の中でも特に得点戦略が効果的な学部です。共通テストは大半の科目が10～20点に圧縮される一方、理科基礎だけは90点と比重が大きいので、理科基礎さえ極めれば得点が一気に伸びます。二次試験も数学130点に対し地歴230点、英語280点と文系科目の比重が非常に大きく、数学が苦手でも戦略次第で十分に巻き返しが可能です。

志望動機

数学の配点が低く、数学が苦手な私でも合格の可能性を感じたことや、単位の評価基準にレポートが多かったことがあります。また、さまざまな分野に触れられ、将来の夢が決まっていなかった私にとって最適な学部だと思ったことが一番の理由です。

SDS学部

Faculty of Social Data Science

特徴

近年重要視されてきている、AIを用いたデータサイエンスや統計学と、一橋大学で長年培われてきた社会科学の知見をどちらも学ぶことができる文理融合型の学部です。1年生から自分でプロジェクトを考える授業があり、3年生になると、企業と一緒にプロジェクトを考え研究を行う実践的な「PBL^{*}演習」といった授業が多く受講できるのが特徴で、座学にとどまらない実践的な学びを得たい人におすすめの学部です。

※Project Based Learning

1週間の時間割

	月	火	水	木	金
1限	ソーシャル・データサイエンス入門Ⅰ			情報リテラシー	AI入門
2限	社会科学入門(法学)	線形代数Ⅰ			微分積分Ⅰ
3限		スペイン語初級(速修)Ⅰ	PACEⅠ		社会科学入門(会計学)
4限					PACEⅠ
5限					
他 [*]	社会科学入門(社会学)	英語(リーディング)Ⅰ			

※オンデマンド授業

SDS学部あるある

- ・理系の人が多い
- ・SDS専用のラウンジを使ってる
- ・一橋大学のレアキャラ

開示得点

R.H.さん

数学	311/330	共通テスト	744/1000
英語	123/230		
国語	36/100	総合得点	
総合問題	32/ 90	702/1000	

受験勉強の心構え

数学と英語の配点が高いためその2科目に勉強時間を割いていました。数学に関しては特に配点が高く、数学の出来によって合否が分かれると考えたため、どんな問題が出ても高得点が取れるように高難易度の問題にたくさん触れるようにしていました。SDS学部特有の総合問題に関しては対策がしづらく、配点も低いためほとんど対策をしませんでした。

志望動機

数学が得意だったため、自分の得意を活かせる数学や情報系の学部が自分に合っていると考えていました。一方で自分の興味は理系での研究よりも文系で幅広い知識を学ぶ方向にあったため、文理融合型のSDS学部を志望することに決めました。

第57回一橋祭

11/21(土)～11/23(月・祝)開催

「一橋祭」について

一橋祭とは、毎年11月下旬に開催される一橋大学の全学規模の学園祭です。今年の一橋祭は11月21日(土)から11月23日(月・祝)に行われます。祭りの雰囲気を演出する模擬店、アカデミックな講演会、ステージ上での華やかなパフォーマンスなど、200を超える多種多様な企画が一橋祭を彩ります。一橋大学の魅力と一橋生の熱気を体感してみませんか？皆さまのご来場を心よりお待ちしております。

公式キャッチコピー

“One Spectra”



第57回一橋祭のキャッチコピーは『**One Spectra**』です。

「Spectra」は「Spectrum」の複数形であり、光や電波などの異なる要素が連続的につながりながら広がる“スペクトル”を意味する言葉です。

多様性あふれる一橋生がそれぞれの軸や想いをもち寄り、一つの祭りを構成する、そんな一橋祭への想いが込められています。

その他関連情報

一橋祭及び一橋祭運営委員会についての関連情報は公式SNSなどを通じて随時発信しています。詳細な情報は右側のQRからご確認ください。

公式Instagram



公式X



その他SNS



↑一橋祭の最新情報はここからCHECK！

クラブ対抗歌合戦



毎年恒例、今年で51回目を迎えるクラブ対抗歌合戦です。一橋の象徴である兼松講堂を舞台に、各団体が練り上げた発表を繰り広げます。毎年満員となる一橋祭屈指の大人気企画で、客席を巻き込む圧倒的な熱気と感動は必見です。一橋生のリアルな雰囲気を知りたい受験生の皆さんにおすすめの企画です！

受験生応援企画



合格者の模試成績推移や受験期に使った参考書など、合格に直結するノウハウを詰め込んだ受験生必見の企画です！また、現役一橋生5人が受験のリアルを語りつくすトークショー『バシトーク』や、現役一橋生に個別相談ができる受験生相談会も実施します。受験生の皆さんのご来場をお待ちしております！

五学部合同公開講義



一橋大学の全5学部の教員による模擬講義を一挙に聴くことのできる講演会です。今年は「医療」を共通テーマに、各学部特有の視点から講義を行っていただく予定です。毎年、受験生をはじめ多くの方々から大人気の企画となっています！一橋大学での学びを体験できる貴重な機会に、ぜひお越しください。

秋本販売



一橋祭運営委員会は毎年、受験情報冊子『秋本』を発行しています。合格者のおすすめの勉強方法や当日の体験談など、受験本番に向けて有益な情報が詰まった1冊となっています！過去の『秋本』はオンライン上で販売しているので、気になる方は次のページの「秋本バックナンバー販売」をご覧ください。

秋本 バックナンバー 販売

一橋祭運営委員会は受験情報冊子『秋本』を発行しており、オンラインで過去の『秋本』のデータも販売しています。ぜひ下記QRから買い求めください！



受験生応援X

月別の勉強アドバイス・受験生向けの手書きメッセージなど一橋受験生の皆さんに役立つ情報はもちろん、一橋のおすすめ授業紹介など一橋大学に関する情報や、一橋祭にて実施される受験生向け企画などに関する発信も行っています。



フォローお願いします！

受験生応援 WEB

合格体験記や学習アドバイスといった受験に関する王道の情報に加え、お悩み相談や学部紹介のような息抜きコンテンツなど、一橋を目指す受験生必見のリアルな情報が数多く掲載されています！ほかのWEBサイトでは見られない、地方受験生や塾なし受験生など少し特殊な事情を抱えた受験生向けの情報も盛りだくさん！

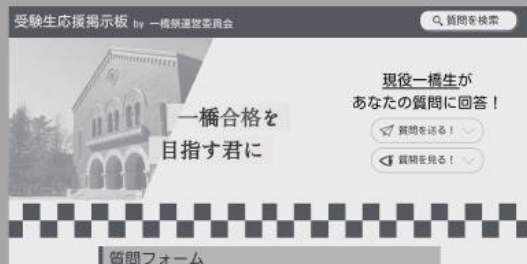


一橋祭運営委員会 受験生応援 コンテンツ

受験生応援 掲示板



受験生応援掲示板では、受験生の皆さんからいただいた模試や進路に関する幅広いジャンルの質問に現役の一橋生である委員がお答えします。あなたが知りたい「あれこれ」も載っているかもしれません。ぜひご覧ください！



公式 YouTube



「【一橋生111人に聞いてみた!】受験×一橋のリアルな声」や「【受験生必見】現役一橋生と一橋大学の二次試験に迫る!」などの受験生に役立つ動画を多く投稿しています!また、一橋祭当日の様子をお伝えするVlogやおすすめ企画の紹介動画、他大学とのコラボ動画などさまざまなジャンルの動画を投稿しています。ぜひご覧ください!

